



ソーシャルスキルトレーニング絵カード

連続絵カード

幼年版4 対人理解① (言動と反応の対比)

A5版 45枚(3枚組×15)

1	遊んでいる友達の輪に加わりたいときは「いれて」と声をかける。
2	「いれて」と言ってきた友達には、すぐに「いいよ」「まって」などの返事をする。
3	ぶつかったときなどには、けががないか確かめ合い、次には気を付けるようにする。
4	自分のためにしてくれたことに「ありがとう」とお礼を言う。
5	友達が使っている物を使いたいときは「かして」と言う。
6	「かして」と言っても、すぐには貸してもらえないときは「あとで かしてね」と言ってみる。
7	「かして」と言われたとき、まだ使いたければ「あとで」と言い、あとで貸してあげる。
8	使っているものを無理やり取られたときには「かえして」と言う。
9	一緒に遊ぶときは、どのようにするか相手と相談する。
10	「ばか」など、相手を傷つける言葉は使わないで、どうしてほしかったかの気持ちを伝える。
11	何をすべきかを教えてもらったときは、相手の意図を確かめ、受け入れるべきことは受け入れる。
12	してはいけないことを教えてもらったときは、相手の意見を聞き、受け入れるべきことは受け入れる。
13	大事なものにさわられたくないときは、その理由とどうしてほしいかを相手にわかるように伝える。
14	大事なものを壊されたくないときは、その理由とどうしてほしいかを相手にわかるように伝える。
15	片付けのときなど、自分にとって大事なルールがあるのなら、それを相手に伝えてみる。